

# 水とのたたかい

うわあ、たいへんだ！  
 すごい水だよ！  
 道路が川のように  
 どうして、こんなことにな  
 ってしまったのかな？



安積町日出山のようす H10年8月

郡山市では、1986年8月、1998年8月に大雨によるこう水の<sup>ひがい</sup>被害にあっています。その被害のようすから、こう水のおそろしさを知っておきましょう。

	1986年8月	1998年8月
亡くなった人	2名	0名
床の上まで水がきた家	1,321世帯	394世帯
床の下まで水がきた家	1,386世帯	523世帯
避難した人の数（最大）	1,199人	5,199人
被害のお金	約400億円	約159億円

たいへんな被害ですね。このような<sup>おそ</sup>恐ろしいこう水が昔から郡山の人々を苦しめてきました。しかし、1986年と1998年を比べてみると、被害が少なくなっていることがわかるね。これは、こう水の対策のおかげなのです。



こう水の被害にあった人たちはどんな気持ちだったのかな？  
 郡山市では、こう水に対してどんな対策をしているのかな？

水が足りなくて、苦しんできた郡山の<sup>せんじん</sup>先人たち。その<sup>はんめん</sup>反面、こう水によっても苦しめられてきたんだね。<sup>ゆた</sup>豊かな水をもとめ、水とたたかってきた先人たち。そして今もなお、努力し続けているのです。そのおかげで、わたしたちの豊かな生活が<sup>ささ</sup>支えられているのですね。

